

特別講演

小林 久隆

米国国立がん研究所 終身主任研究員

関西医科大学附属光免疫医学研究所 所長

「がんの近赤外光線免疫療法(光免疫療法、アルミノックス療法)」

垣見 和宏

近畿大学医学部 免疫学教室 主任教授

「ネオアンチゲンの同定と特異的TCR-T細胞治療法の開発」

他、講演4題、ビデオプレゼンテーション7題

ACTjapanフォーラム

アカデミア臨床開発Update

～最新モダリティを駆使したがんへの挑戦～

2023年11月30日(木)

13:00～17:30 参加費無料

会場:LINK-J ライフサイエンスハブウエスト

大阪市中央区備後町4-1-3御堂筋三井ビルディング4階

※オンラインにて同時配信



会場で参加



オンラインで参加

共 催:日本橋渡し研究アライアンス/大阪大学橋渡し拠点(大阪大学医学部附属病院 未来医療開発部)

後 援:大阪大学大学院医学系研究科・医学部附属病院 産学連携・クロスイノベーションイニシアティブ/一般社団法人ACTjapan

13:00～ 開会挨拶

13:10～ 特別講演 1

垣見 和宏 近畿大学医学部 免疫学教室 主任教授
「ネオアンチゲンの同定と特異的TCR-T細胞治療法の開発」

座長：保仙 直毅 大阪大学大学院医学系研究科 血液・腫瘍内科学 教授

14:20～ 実用化が期待される新しいがん治療

深瀬 浩一 大阪大学大学院理学研究科、大阪大学放射線科学基盤機構 教授
「難治性がんに対するアルファ線核医学治療薬の開発」

下條 正仁 大阪大学大学院薬学研究科 生物有機化学分野 特任准教授
「腫瘍抑制因子RESTスプライシングを制御する核酸医薬開発」

白川 利朗 神戸大学大学院科学技術イノベーション研究科 先端医療学分野 教授、副研究科長
「新規経口がん治療ワクチンの臨床開発」

谷山 義明 大阪大学医学部 先端分子治療学 特任教授
「HER2陰性乳癌・転移再発症例への治療法の開発」

座長：尾路 祐介 大阪大学大学院医学系研究科 生体病態情報科学講座 教授

16:20～ 特別講演 2

小林 久隆 米国立がん研究所 終身主任研究員 / 関西医科大学附属光免疫医学研究所 所長
「がんの近赤外光線免疫療法(光免疫療法、アルミノックス療法)」

座長：金高 賢悟 長崎大学大学院 消化器再生医療学 教授

17:30～ 閉会挨拶

PROGRAM

SHORT VIDEO PRESENTATIONS

大阪大学医学部附属病院が提供する臨床研究e-learningサイトC.R.O.C.Q.にて期間限定で配信。

視聴方法はACTJapan HP (<http://www.ima-mirai.or.jp>)に掲載致します。

谷内 恵介 高知大学医学部 消化器内科 准教授

「切除可能膀胱癌患者に対する術前化学療法＋手術の治療効果を予測するバイオマーカーの臨床応用」

藤田 和利 近畿大学医学部 泌尿器科 准教授

「尿中エクソソーム上EphA2による尿路上皮癌診断法の開発」

水口 裕之 大阪大学大学院薬学研究科 教授

「腫瘍溶解性ヒト35型アデノウイルス製剤の開発基盤研究」

河嶋 厚成 大阪大学大学院医学系研究科 器官制御外科学講座(泌尿器科学) 講師

「筋層非浸潤性膀胱癌に対する新たなる治療薬開発を目指して」

尾路 祐介 大阪大学大学院医学系研究科 生体病態情報科学講座 教授

「WT1を標的にした癌代謝分子標的治療」

渡辺 崇夫 愛媛大学大学院医学系研究科 消化器・内分泌・代謝内科学 助教(特任講師)

「PKRとその下流分子を標的とした新規肝細胞癌治療法の可能性」

乾 隆 大阪公立大学大学院農学研究科 教授、創薬科学研究所 所長

「がん細胞指向性を有するタンパク質カプセルによる新規DDSの開発」

参加を御希望の方は、
QRコードまたは
ACTJapan HP「イベント情報」
よりお申込みください。

<https://ima-mirai.or.jp/events/>

会場で参加

オンラインで参加



11/16(木)までに
お申込みください。

当日参加可能です。

※来場参加については、
定員に達した場合は先着順とさせていただきます。



LINK-J ライフサイエンスハブウエスト

大阪外口御堂筋線・中央線「本町」駅2番出口より徒歩1分
大阪外口四ツ橋線「本町」駅27番出口より徒歩7分
京阪電車「淀屋橋」駅12番出口より徒歩10分